AIRA / 無料の設計図

ひとり会社の、AIマーケティング部　設計図

社員0人でも、ネタ探しから台本、動画、投稿、DMの返事、数字のチェックまで回せるAIチームの作り方です。AIRAのアカウントも、この形で回しています。

AIマーケティング部

社員 0人 ／ AIの担当 13人

1 リサーチ	2 台本	3 制作	4 投稿・返信	5 分析
トレンド調査 リール分析 保存チェック	フック作成 台本チェック	声 読みチェック 映像 品質チェック	予約投稿 DM返信	数字集計 次の企画

人：企画のOK・台本のOK・公開のOK（決めるのは自分）

1. **リサーチ**
   伸びている動画を集めて、なぜ伸びたかを分解する
2. **台本と制作**
   台本 → 声 → 動画 → 読みまちがいのチェック
3. **投稿と返信**
   決まった時間に投稿。コメントには数秒でDM
4. **分析**
   フォローや問い合わせにつながった動画を、来週の企画に戻す

一方通行ではなく、ぐるっと回る仕組みです。だから、毎週すこしずつ精度が上がります。

必要なもの

- Claude（有料プラン）と Claude Code ：チームの「頭」。台本、チェック、自動化のコードを書く
- Gemini API（安い）：動画や画像をまとめて読む係
- 音声AI（日本語の声が出せるもの）：ナレーション
- Whisper（無料で使える文字起こし）：読みまちがいのチェック
- Instagramのプロアカウント＋Meta for Developersの無料アプリ：予約投稿と数字の取得
- Cloudflareの無料アカウント：DM返信ボットを置く場所
- パソコン1台（Mac / Windows）

5つの部署と、13人の役割

1 リサーチ（3人）

- **トレンド調査**：自分の業界で、今週伸びている話題とライバルの投稿を集める。
- **リール分析**：伸びた動画の文字起こしと画面を読み、フック・構成・最後の呼びかけを表にする。
- **保存チェック**：自分が「保存」した投稿を見直して、使えるネタだけ残す。

AI：集める・分解する　自分：やるネタを選ぶ

2 台本（2人）

- **フック作成**：最初の1〜2秒の一言を6〜8案。数字・自分ごと・悩みで点数をつける。
- **台本チェック**：話し言葉になっているか、言い切りすぎていないか、長すぎないかを直す。

AI：書く・直す　自分：台本のOK

3 制作（4人）

- **声**：台本を音声AIで読ませる。数字や値段は、ひらがなで読みを指定する。
- **読みチェック**：できた声をWhisperで文字にもどし、台本とちがう所を見つけて録り直す。
- **映像**：図や画面をコードで動かして動画にする（Claude Codeに作らせる）。
- **品質チェック**：数秒ごとの静止画を1枚に並べて、文字のはみ出しや空白の場面を見つける。

AI：作る・チェック　自分：見て、公開のOK

4 投稿・返信（2人）

- **予約投稿**：決めた時間（例 7時・12時・19時）に、InstagramのAPIで投稿する。
- **DM返信**：キーワードのコメントに、数秒でDMを返す。フォロー中の人にだけプレゼントを送る。

AI：投稿・返信　自分：予約する動画を決める

5 分析（2人）

- **数字集計**：動画ごとの再生・平均視聴時間・保存・シェア・コメントを集める。
- **次の企画**：フォローや問い合わせにつながった動画の共通点を見つけて、来週のリサーチに戻す。

AI：集計・提案　自分：来週やることを決める

人 決めるのは、自分

AIは作業を回す係。企画・台本・公開の3か所だけは、かならず自分がOKを出します。これで「AIっぽい投稿」や、まちがった情報が出るのを防ぎます。

4週間の始め方

週	つくる部署	できるようになること

1週目	リサーチ＋台本	ネタ切れしない。台本が10分で出る
2週目	制作	台本から、声つきの動画まで
3週目	投稿・返信	予約投稿と、コメントへの自動DM
4週目	分析	週に1回、1ページのレポートが届く

いきなり全部つくらないのがコツです。1つの部署が毎週ちゃんと動いてから、次を足します。

そのまま貼れるプロンプト

ClaudeかClaude Codeに貼ります。[ ] の所だけ書きかえてください。

1 リサーチ：伸びた動画の分解

```
あなたは私のマーケティング部の「リール分析」担当です。
私の仕事：[例 福岡で美容室をひとりでやっている]
下に、伸びている動画を3〜5本貼ります（URL、再生数、コメント数、文字起こし）。

1. 1本ずつ、表にしてください：最初の2秒の一言／なぜ止まるか／構成（何秒で何を言うか）
／最後の呼びかけ／コメントが多い理由
2. 全部に共通するパターンを3つ
3. 私の仕事で使える企画を5つ。それぞれ、最初の一言と、見た人の得を1行で
事実と推測を分けて、推測には「推測」と書いてください。

［ここに動画の情報を貼る］
```

2 台本：フックと台本

あなたは私のマーケティング部の「台本」担当です。
企画：[ここに企画を1行で]
見る人：[例 30代、近所に住む、髪の悩みがある人]

1. 最初の一言（フック）を8案。数字・自分ごと・悩み・意外さで0〜2点ずつ採点して、上位2つを選ぶ
2. 上位のフックで、40秒の台本。話し言葉で、1文は短く。5〜8秒ごとに次が気になる一言を入れる
3. 最後は、コメントのキーワード1つで終わる（キーワード：[ここに書く]）
4. 「必ず」「絶対」などの言い切りや、ウソになりそうな数字は使わない
5. 読み方がまぎらわしい数字や値段は、ひらがなの読みも書く

3 制作：声と読みチェックの自動化（Claude Code）

Claude Codeで、台本から声を作って読みまちがいをチェックするスクリプトを作ってください。

- 入力：台本のJSON（各行に「画面の文字」と「読み（ひらがな）」）
- 1行ずつ、音声AIのAPIで声を作る（APIキーは環境変数から読む。コードに書かない）
- できた声をWhisperで文字起こしして、台本と比べる。数字と値段の行は特に厳しく
- ちがう行は一覧にして、その行だけ作り直せるようにする
- 最後に、全部の声を1本につなげて、文と文のあいだに0.3秒の間を入れる
まず1行だけで試して、動いたら全部に広げてください。

4 投稿：予約投稿の仕組み（Claude Code）

Claude Codeで、Instagramのリールを決まった時間に投稿する仕組みを作ってください。

- Instagram Graph APIを使う（動画は公開URLから。コンテナを作る → 処理が終わるのを待つ → 公開）
- 投稿の予定は queue.json に書く（日時、動画URL、キャプション、状態）
- 5分ごとに動かして、時間が来たものだけ投稿。1回に1本まで、24時間で最大4本
- 3時間以上おくれたものは投稿しない（夜中のまちがい投稿を防ぐ）
- 失敗しても自動で再試行しない（二重投稿を防ぐ）
- トークンは画面にもログにも出さない
- 自動で動かす仕組み（cronやlaunchd）は、iCloudやDropboxで同期していないフォルダに置く

DM返信ボットは、AIRAの無料ガイド「月0円のDMボットの作り方」の手順で作れます。

5 分析：週1回の1ページレポート

あなたは私のマーケティング部の「分析」担当です。
下に、今週の動画ごとの数字を貼ります（再生数、平均視聴時間、保存、シェア、コメント、フォロー、問い合わせ）。

1ページだけで、次の3つをまとめてください。
1. 伸びたもの：上位2本と、その理由（数字の根拠つき）
2. 伸びなかったもの：下位2本と、どこで見るのをやめられたか
3. 来週やること：3つまで。リサーチ担当にわたす「次に調べること」も1行

フォローや問い合わせにつながったかを、再生数より大事にしてください。

［ここに数字を貼る］

注意

- 公開の前に、かならず自分で見てください。AIはまちがえます。
- 投稿とDMは、ゆっくり始めます。新しいアカウントが急に大量に送ると、制限がかかることがあります。
- 他の人の動画は「分析」まで。そのままのコピーや、許可のない音楽・映像は使いません。

- APIキーやトークンは、人に見せない・チャットに貼らない・コードに書かない。
- 費用はおもにClaudeの月額と、音声AIの使ったぶんです。CloudflareとInstagramのAPIは、自分のアカウントで使うぶんには無料で動きました。
- サービスや画面の名前は、アップデートで変わることがあります。

自分のお店や会社用に組んでほしい方は、@airacode_jp にDMで「チーム」と送ってください。

AIRA (@airacode_jp)